



放送衛星 BSAT-3c の打ち上げ成功にあたって

平成 23 年 8 月 7 日

(株) 放送衛星システム(B-SAT)

代表取締役社長 竹中 一夫

- 本日、放送衛星 BSAT-3c* が南米仏領ギアナの宇宙センターより打ち上げられ、順調に飛行を続けていることが確認でき、大変喜ばしく思っております。

これもひとえに関係者の皆様のご指導、ご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

- 今後、本衛星が BS デジタル放送に使用できるようになるまでには種々の段階を経なければなりません。それらが順調に進み、完全な衛星として B-SAT 社が引き渡しを受け、15 年を超える設計寿命期間中、託された役割を十分に果たすことを強く望んでおります。

- B-SAT 社は、現在使用している BSAT-3a と 3b に今回の 3c を加えた 3 機を基本とする体制を安心・安全に運用することにより 12 チャンネル時代の BS デジタル放送を支え、そのますますの発展に寄与してまいりたい所存です。

* BS 中継器と CS 中継器を併載した初のハイブリッド衛星で、正式名称は BSAT-3c/JCSAT-110R です。B-SAT 社が本衛星全体の管制を行います。